

發行所
平市紺屋町 36
經濟時事社
主幹 田原登
電話 4、775
每週 土曜日發行
定価 3ヵ月 百円
一部 五円

平市教育委員会は五日開き、新委員長に鈴木寛一氏(再)副委員長に遠藤専氏(新)を選出した。

逆
に
志賀氏
平支部長
**を
除名**

新支部長に新妻忠直氏

社会党平支部に於いて真二ツに分裂した。さきに志賀伝吉支部長派は顧問の大内近雄氏ら二名の離党勧告をやうとしたが三日の支部臨時大会で逆^{さか}に志賀支部長を除名し新支部長に新妻忠直（全日豊）書記長大和田実（国労）の両氏を選び発足した。この日の臨時大会は午後二時半から奥労働金庫平支店で開いたが、出席者や十名で過半数に充たないといつところから志賀支部長は流会を直し退席したあと、大内派はその後十二名に達し過半数になったとして志賀支部長の除名と新役員を選任した。除名の理由は志賀支部長が去る四月の選挙の際太内近雄氏らが金銭關係に不明朗な点があると発表したことはその事実がなく、徒らに常を擧しし威信を傷けたといふものである。

臨時大会は無効
志賀氏は語る

これに対し志賀氏は臨時大会は定員に達しなかったので流会を宣したあとに大内氏らが

証人台に立つて

田原登

私は商売柄 件の渦中の人となるとそう
裁判というものは行かない。

のを随分多く傍聴した。また県下では一番おつかない人として、検事正の自宅(官舎)などにも出入りしたり、公聴会になったりしたこともあつたので他の人と違つてそんなにおつかない人とは思つたことはつかなかった。それが習性になつて今でもむしろ親しみさえもつてゐるが、しかし事

渦中の人といつても私の場合単なる選挙違反事件の証人にすぎないが、それにしても公判廷で思ふ存分の証言をするといふことは口下手な私にとつては極めてつらかつた。この中間野沢むさし後援会にかか

る違反事件で私はその会長として証言したのだが、あの苦痛がかつた補綴みたいな公判廷というのは人を威圧するものがある、びたしたのである。

陳べることが出来なかつた様だ。

試験なら五十点で落第といふところかも知れない。それにしてもこの事件は警察の見込み捜査の誤りと、検察側がそれに引ずられた誤りから起つた問題と思つてゐる。公判を開くことはこの事件の真実を調うて置くうえにこの制度が有難いことだと改めて認識したのである。

もらうのでその結果を靜かに待つてゐるのである。

私はこの事件が未だ捜査中の五月何日かは忘れたが、「いわき民報」に少しもワソをつかず勇敢にほんとうのことを述べ、それを知つてもらつたなら必ず無罪にならうとを信じて疑わぬ、という意味のことを書いたことがある。そしてその信念はいまもなお同じだ。

警察と検察側が誤つたと

ばという二万流でやって来
 ののである。ここに大きな
 差が出来る。後援会員は
 二十三名ばかりであるが
 の会は政治資金規正法で
 うあまり人に知られぬ法
 法に達して会を運営して来
 ののだ。つまり合法的団体
 である。何人といえど
 のこの法律が厳格する以上
 理想としては出来ない
 である。政党、党人の後
 援会など沢山あるが、みな
 使っていない。それが違反
 になるとういうワケな
 の私には判らない。この
 政治活動資金で他の有権者
 に飲まされ、食わされたり
 買収でもしたのなら降参す
 るよりほかないのだが、そ
 んな事実は一つもない。会
 員幹部諸君はみな合法的に
 使用しただけである。一本
 槍と三万流でうちの主張
 が正しいが、年内中にはき
 まるであろう。

期は市川・小・商工会議所幹事も知っており、これが対策に臂心中である。

目・耳・口 社会党平士部のお家騒動は中央よりもひと足お先にばつ發した。臨時大会が有効だ無効だといったところで要は勢力の問題。支持者の多い方に軍配はあがるのではないか。社会主義理論もどつちや陳腐になった時代が訪れて、英国下院の総選挙

平商工会議
平市議會議

平市四丁目 電二五一五・五五二一

やったことで無効だといっている。一方大内顧問らは党員三十名あるが実際に党費を納入しているものは二十二名で

三丁目、駅前の大火などの戦災の防火に従事したことなど忘れることが出来ないと感無量である。

民衆駅の建設

延其
た。考えさせられる。▽名古屋方面の十五号台風被害は予

B
B
旋風の目
バルド主演
ブリジット

民衆駅の建設延期

以下大内氏の語。

志賀君は四年前の選挙前に自民党から社会党に渡り返した男で社会主義の何たるかを解しない。当時保守党に居たのではうたが上らないので社会党を利用して市議に当選した。今年の四月選挙に県議候補となり、私としてはその資格に欠けてゐると思つたが是非に頼まれて事務長をやつた。誰れが見ても当選の可能性はなく四千票ぐらいと踏まれていたが、われわれは極力努力したので六千七百票といふ意外な得票があり、落選はしたものの本県全体から云へば社会党県議は躍進してゐるのだから満足すべきものぢやないか。ところが志賀君は選挙費が不明朗だなどど騒ぎ廻つたが、私は松井代議士の選挙事務長を六回、田畑参院議員の事務長一回と度々出入納金したことはなかつた。一度も非難されたことはなかつた。問題の女は實は志賀君は社会主義者ではないといふ点にある。党として支部長をやめて貰う外はないといふ声が出て来たので、彼は先手を打って私に難言勸告をしようとしたくらんだが、彼を支持する者は神谷地区の佛かな人たちだけで何もできな

ワケがない。却って臨時大会で除名されて仕舞った。臨時大会は志賀君は流会を宣したというが、あのとき彼は何やら怒って退席しただけで流会とすると宣言はしなかったの
で有効である。

なお除名問題は有効な無効
だと長く尾を引いて行く様
で、長年くずぶつて来な
が、対立感情がいつに爆發して
分裂したものに見られるが
志賀派はこの俥では引きき
がれず、何らかの手を打つ
べく画策しているように成
行きは注目されている。

祝
週刊經濟時事發刊

十三日—十九日

拳銃に泣く

トム・ドーリー

休暇はパリで

シネマスコープ 總天然色

二十日—二十六日

年上の女

五八年度英國映画アカデミイ最優秀作品

えさせられる。▽名古屋の十五号台風被害は予甚大。石城はいつも安思つてはいられない。備える仕事を怠るな

ひかり座
平市並木通り電三三二八

荒物 雜貨
伊勢屋

平市四丁目 電二〇四五

平商工會議所議員常議員
平市議會議員總務委員

小野栄一

平市四丁目 電二五一五・五五一二

平商生の調査①

わが石城は常盤地方総合開発計画が進められているが、産業の総合開発計画と共に商業の部門でも近代化への脱皮が着々と行なわれている。この地方の中心となる都市は平市であり、平の商業がこの地方一帯をその圏内に収めているわけである。平市を始めてこの地方には五つの市が隣接し合、郡部との人口を合算すると三十四万人、面積にして一七二平方キロメートル、人口密度が六七五人となり、三〇万人からの購買力を吸収できる平市の小売商業は、総合開発計画の進展にともなうて、愈々期待されるものになつてゆくのである。こうした状況にある平市の小売商業の実態を出来るだけ多角的に把握してみたいと云う意図の下に、平商では生徒達によって昨年この市場調査をした結果、次の様な結果を得たので、これに担任教師が最近の状況を考慮に入れて補正し、これを去る九月廿五日平商で開催された東北六県の視察教育研究会に発表したものである。

調査は「平市小売商業に関する市場調査」と称して、二二場合でも主として専門品や貴品を扱う商店が対象であり、前者については「お店とお客」様についてのアンケート」後

年間取引 80億8千万圓

平市内小売業者の実態

業種	計	食料品	雑貨	洋服	洋品	洋装	化粧品	医薬品	家庭用品	電気具	時計	眼鏡	靴	皮革
回答数	94	17	20	18	8	12	5	6	8	6	5	12	8	94

者の場合は「お買物について」のアンケート」を配布し、この回答を集計した上で報告書を作成したのである。

「お店とお客様」についての調査は、平市商工名鑑から業種別に一定の割合をもつて商店を抽出し回答を依頼した。何れも買物品を扱う商店であるが、回収率は八七・八%となった。

居住地	回答数
平旧市内	193
平新市内	84
常磐市	77
磐城市	57
勿来市	44
四倉町	38
その他	320
計	813

「お買物についての調査」は買物品のお買物につき、平市を中心としてその販売圏にあると信じられる方から一般消費者を無作為抽出して八一三名からの回答を得た。回収率は九八・九%であった。

お店とお客様についての調査

1、主な商店の経営形態を調べたところ、業種によつて多少の差はあつても、平均して全体の四八・九%の店が株式組織をとり、三〇・九%の個人経営組織であることが判つた。次に多いのは三〇・九%の個人経営組織であるが、皮革系統や電気具、家具、洋品等に於て株式会社化が相当進んでいることを示している。2、どの程度の資本で経営されているのか。一〇〇万までの小資本で経営されているものが全体の約五九%の店を占めており、二〇〇万を超えるものが二・八%であった。業種によつて大体平

第二表 資本金の程度

業種別	5人まで	10人まで	20人まで	50人まで	50人以上
電気具商	40.0	60.0	60.0	60.0	60.0
洋品洋服商	22.2	22.2	27.8	16.7	11.1
食料品商	36.2	23.5	29.4	6.4	10.9
全業種平均	28.7	20.2	33.0	6.4	3.2

均のとれているものもあれば、洋品、時計、貴金属、医薬品、化粧品等の様に同じ業種でも格差の激しいものが目立っていた。

3、一軒の店に何人位の店員を使っているだろうか。調査によると、五人までと云う店が全体の三三%であるが、一〇人、二〇人以上の店が二八・七%、五〇人以上と云う大きな店が三・二%と云う。百貨店形式の店、洋品商、そして最近の傾向として食料品店

技術や熟練を要するものであることから、つづつとができて、反面洋品商、医薬品化粧品商が夫々八三・三%と六二・五%と女子店員を必要としているものも目立つてゐる。

5、次に店ごとに店員の年齢を調べてみると、平均年齢が廿三才を示しており、廿五才の線と並んで、店員の年齢構成の中心をなしている。女子店員が半数を占めている現状から当然のことと思える、小売商業の場合、店員の更新代がはげしく、一方この年齢で店員としての手腕も働きが期待できるものであることを意味している。なお時計、カメラ、貴金属や電気具、家具、医薬品などでは、平均年齢が廿五才と答えた店が二七・五

売上高業種平均
十億 二・一%
一億 七・四%
五千万円 二七・七%
一千万円 二五・七%
五百万円 二〇・二%
答なし 一七・〇%

業種別売上高分布

業種別	時計眼鏡	電気具	洋服	洋品	食料品
五百万円	61.6	20.0	11.1	5.9	5.9
一千万円	16.7	20.0	27.8	23.5	23.5
五千万円	16.7		27.8	41.2	41.2
一億円		20.0	11.1	11.8	11.8
十億円			5.5	5.9	5.9
答なし	5.0	40.0	16.7	11.7	11.7

十一弁士が熱弁を振り
定連協弁論

石城地区定連協弁論大会は去る八月廿六日から廿七日まで、青森県青森市で開かれ、十一弁士が参加し、熱弁を振った。審査の結果、二年生伊藤美香君が一位に入賞した。入賞者左の通り。

四年前の店名入り地図発見

賑つてきた才樋小路の巻

四十四年前の店名入り地図に よつて今回は才樋小路町の今昔を見ることにした。

才樋小路は地図にはカキモノ、イチハラ、清光堂分店、堀や分店とあるだけ。魁文堂書店は現存、イチハラとあるのは医院で代が交り果へ新しく出来て面目を新にして

移る。清光堂分店は書店だったが今はない。堀や分店は呉服店で廃業して現存は平高等運動具店、東家堂パン、矢野自転車店、阿部材木店、佐藤福太郎材木店、渡辺呉服店、馬目酒店、徳利歯科医、高橋印刷、平製パン、常盤炭礦石炭販売会社、新田目病院、い

第一表 経済組織の内容

業種別	個人	合名	合資	有限	株式
カバン	12.5		12.5		75.0
時計眼鏡	50.0			16.7	33.3
電気具商	40.0				60.0
家具用品商	25.0	8.3			66.7
医薬化粧品	62.0		25.0		12.5
洋品商	22.2	5.6	5.6		66.7
雑貨商	30.0	10.0	15.0		45.0
食料品商	29.4	11.8	17.6	5.9	35.3

洋品洋服店や食料品店にあっては、その規模が大きいだけに一店当りの売上高が多額で五千万円以上の売上をもつ店が多いことが分る。食料品店もその規模は大小まちまちだが、最近みられる食料品の総合的経営の傾向を考慮させる面白。顧客の購買がこの総合食料品店に多額の支出をしようとするものも云々云々。電気具商にあっては売上高が目立っている。最近業者の競争が激しく、メーカーによる販売部門の系列化の進行によって、優秀の者がハッキリ表れてきたものと考えられる。(つづ)

東北ネチ製造株式会社

社長 関口 義久

平市正月町四九

技術と勉強の店

齊藤洋服店

平市二丁目電五〇〇六

注文洋服専門店

平の代表的土産品

銘菓 六段最中

六段本舗 平凡 平驛前
電 2509

平二高二年 伊藤 実

数限りない反目と競争があり、多方面の進歩においても幾多の困難が存在したことは申すまでもありません。しかし、彼等は常に苦難の中にも勤勞と學問への意欲を怠らず民族の発展に強い斗志を抱き社会の進展に努力し、私達を現在に導いたのであります。

過去の人々の努力や、現代社会、俗悪なる事実の多い今日、さらに今日の社会に目を向ければ、私達を指導する社会の有り方、社会機構が悪く、社会環境が悪いのが若人の意志を弱め、希望のない自堕落な人間にしているのではないでしよか。真に社会には一寸の甘さをも存在しません。ここに未熟な不完全な環境の社会、俗悪なる事実の多い今日、にしたい事は、エゴイスム的憾念の抹消であり、彼等の広い視野を、社会に未来に純真なる先達者を期待する我れ我れ若人に向けてもらいたいと願う者であります。この反面、私達個人としましては、平和と最大の幸福を望むならば、社会悪に屈せず、社会善を見つめ、常に強い意志と精神の

教組石城支部は自重

教組のデモは国民のきびしい批判があるための教組本部でも最近戦術の転換をするより外あるまいとの気運になって来たが、教組石城支部は今回中央指令をはねかえし、自主的に自衛し好評を受けた。

去る七日から三日間飯坂温泉で開いた北海道、東北地区中学校教育課程研究協議会に際し、「教育の中味を変える反」

動文教だ」として反対する様石城支部（支部長根本透氏）に指令して来たが、五日夜石城教組は委員会を開いて協議の結果、「斗争には参加しな

い」と決議、反対斗争のため百二十人派遣して欲しいとの通知を指令し一人も派遣せず石城支部の自主的態度を堅持したのだった。

三笠艦の復旧運動

平市二丁目の山家氏が世話

今から五十四年前日本海海戦において「バルチック」艦隊四万円の寄附があったので保存会に送金した。復旧費は政

平市二丁目の山家氏が世話

平市二丁目の山家氏が世話

ほか各県に一カ所設置予定の身体障害者を収容する特別学校の建設についても協議したが、平市には福島整肢療護園があるのを幸いに、平市附近に設置する様運動することに決めた。文部省では小児マヒ

家氏はもと海軍下士官で寄附募集に奔走しているが、寄附申込希望者は三丁目の岡氏宅に連絡して欲しいと語った。

合併を協議

平市振興委

平市振興特別委員会（委員長 金古政通氏）では十四日午後一時から初会合を開き、近接町村合併などについて協議する。

20。

合併を協議
平市振興委

株式會社 常磐ヤンマー製作所

平市一丁目 電 四三二六・四三二七

なで、身体障害者になった児童の福祉施設（学校）を各県に「二、三校」つゝ建設する計画なので、福島、郡山、会津若松など早くも誘致に乗り出しているが、平には上平澤、福島警察療養園があるため条件に適してゐる。療養園の岡田田長代理は、いままでこのところについて関係市町村に働きかけてきた。岡田氏の話によると文部省はやく一億円を投じ、三五年計画で建設の予定で完成すれば四百名の児童を収容できることになり、身体障害児童の福音となるわけである。

水害見舞金を

報徳社で贈る

力行会報徳社（社長野不撿弥氏）では十一日役員会を開き、名古屋方面の水害見舞金三万二千六十四円を福祉事務所を通じて贈ることに決定した。

木材の百貨店

一般建築材 建具材 ベニヤ板類
銘木秋田材 津島松 木曾松 坑 木
ラワン材 米材 車両材 枕木 電柱

丸一材木店

平市五丁目 電 5 4 4 5
工場電2556 販売部電4662

精神衛生無料相談
財団法人石城精神

精神医学研究所
平市才植小路 電四三一七・四三一八

精神科
神經科
内科

新田目病院

本院
分院
平市才樋小路電四三一七・四三一八
平市上荒川安草電四三一九

清酒

天宅

名誉賞に輝く
平の最高清酒

山宗酒造株式会社

テンタク

私達現世に生きる人間の成すべきことに、科学芸術文化さらには経済の維持と向上への努力であり、過去の人間の汗の結晶で成し上げられた現代社会を、ともに一歩前進させる事が最大の任務に外なりません。ここに共に生き様とする力の強さが必要なのであります。

低能率炭鉱の買収を始めてから十一年一杯で四周年になる。石炭鉱業整備事業は東部支部（支部長清宮 二郎）では八月末現在までに取扱つた炭産し申し込み炭鉱は五十六、五十九万トント、このうち三十三炭鉱、三十六万三千トンの売買契約を完了した。

に離職金

より離職者一万五千五百九人に三億八百二十八万円の離職金を支払い、一人当たり一万三千四百二十円を救済した。この四年間で鉾区と施設費収費は六億五千二百万円の多額に上つた。

南北朝岩城史 (六)

伊賀氏と国魂氏と
高 萩 精 玄

この年十二月二日、佐竹義興は、自から將として、武生城を打ち立て、再び瓜連城に押し寄せた。この時伊賀盛光は義興の叔父であり且つ別將佐竹小三郎義景の手に属し、都賀復を固める雄渾無比な作戦計画は着々と進められ、延元元年十二月二十五日には頼家の西上を促される勅書の如きは頼山の地に響きわたった。

この頃、この石城の天地には、常陸に於ける武家方勝利の余波がうねり押し寄せ、里山に響きわたる。本都最大の激戦が戦われたのであった。

延元二年正月、瓜連城を攻め、一応常陸の國を席捲した武家方は余勢をかって、その鋭鋒を、わが郷土に転じたのであった。

官方の小山渡河守は菊田莊清、東海守は河津守、その余の官方は広橋経泰の率いた湯本、三浦の両城に立てこもった。寄せ手は石川松河四郎太夫等を中心に、これを援けるのは、常陸の豪族佐竹氏。

伊賀盛光の代理麻理兵衛太郎盛清は、瓜連城攻めの際に、この度には石川氏の手に属して、先ず湯本城に押し寄せ、身を惜まず合戦を敢てした。おそく城はこの日のうちに落ちたのであった。

盛清は、即日、湯本城に馳せ向い、途中、磐城村の西郷と長閑子、今の長閑子にあたる諸根氏との間で湯本少輔坊と馳せ合戦、これを生け捕りし、更に息を吐くにつれ、湯本城の南門に押し寄せ、城内に斬り入り、獅子奮迅の勢で戦ったので湯本城も陥落し、経泰の苦心も水泡に帰し、本都内に於ける官方はその勢いを全く失ってしまったのであった。

武家方の活動は、下野の國にも及び、翌三月河津守入道は、経泰の根拠地としていた宇都宮城攻撃は、成功を見たに至らなかったが、頼家の再度の上落後、経泰は奥州留守のため雲山に引き上げられたので、終に武家方の手に落ちたのであった。いすれにせよ、さきには国魂氏方が、この度は盛光の代理本舞坊が、

岩城の武士が遙か下野の國にまで遠征した武勳を立てたことは、さきの持寄城攻めとともに愉快極まる事である。

この頃、伊賀盛光自からは引きつゞき常陸の國にとまり、佐竹義興の小田治久以下、官方討伐の計画にうつり、一方の大將佐竹三郎入道盛源の手に属し、小田城に馳せ向い、二月二十四日、同じく二十六日、次いで二十九日と度々の合戦に軍忠を致し、殊に三月十日、治久が國府原に出向った時、盛光は、多勢の中に懸け入って戦いを敢てし、自から一人を分取り、二人を斬り捨てるといふ奮戦振りを示した。

この時若荒の豊田太一郎、麻理兵衛太一郎は又々戦功を立てた。

一方、官方の国魂氏方は、三月十日戦雲いまだ収まらぬ宇都宮城から雲山に赴き、四月九日には、東海道は行方郡小高城を、広橋経泰とともに攻撃し、五月には渡城に馳せ向い、六月二十四日には再び小高城攻めに引き返すというように、正に東奔西走、殆んど居のあたまる暇のない状態であった。

一度は郷里に帰ったであろう伊賀盛光は、五月になると再び活動を開始し、雲山城の

搦手に攻めよせたと、官方の軍が十八日これを雄木郡中前寺に激戦し、更に二十一日には行方郡安藤に於て再び軍を合せるという戦いに戦乱のために寧日なき有様であった。

延元二年八月十一日、鎮守府大將軍北畠親房は陸奥太守義良親王を奉じて、雲山城を略し、再び西上の途につかれた。結城上野入道忠房、赤松一を始めて、伊勢、信天、南部又治郎師行、南部信長、下山修理亮、外田村輝宣、榎本持隆、小野寺家通、葛西清員、武石石見守高広、等六千餘に馳せ加わり、その勢力を合せて三万餘騎、白河の關に達しかかる頃には、奥州五十四郡の軍勢とも、多分に馳せ著き、十萬騎を号した。

次いで十九日には白河の關を越えて、下野の國に入った。国魂氏方は勇躍これに事したのである。行方西上の記事は便宜上参考大平記に就いては、それは国魂文書第八の内容は、大平記の記述と全く一致している。行方西上と云うのは、表れていないものの、紙面の裏に活躍する彼の行動の一ツツが窺はれて、誠に興味津々たるものがあるからである。

(筆者は内郷高教諭)

「道歌の解説」
わが身

父母もその父母もわが身なり、われを愛せよわれを敬せよ

この自分というものは、単なる自分ではなく、父母によりて生まれたことを考え、父母をうちにもつものであり、父母の化身であって、いわば父母もそのまた父母もわが身である。すなわち自分は父母の我なのである。したがって天地を本の父母とすれば、我は天地の我であるので、「わが身の天」といって、我と我のものを至上の尊さとする。この歌のその意味であり、すなわち、彼は、わが身の元を天として、「天の我」を尊とす。天の我を尊とす。同時にこれはまた自分は「万物の我」「父母の我」というように、「一切我」に徹すること、彼の我の哲学であるが、そこに人間の尊厳さ、生命の尊厳さがあるわけであり、それゆえにわれを愛しわれを敬えといわれたのである。

西洋の個人主義による個人の尊厳とか、あるいは生命の尊厳には、哲学や政治上の事情から生じてきているが、し

「道歌の解説」
わが身

父母もその父母もわが身なり、われを愛せよわれを敬せよ

この自分というものは、単なる自分ではなく、父母によりて生まれたことを考え、父母をうちにもつものであり、父母の化身であって、いわば父母もそのまた父母もわが身である。すなわち自分は父母の我なのである。したがって天地を本の父母とすれば、我は天地の我であるので、「わが身の天」といって、我と我のものを至上の尊さとする。この歌のその意味であり、すなわち、彼は、わが身の元を天として、「天の我」を尊とす。天の我を尊とす。同時にこれはまた自分は「万物の我」「父母の我」というように、「一切我」に徹すること、彼の我の哲学であるが、そこに人間の尊厳さ、生命の尊厳さがあるわけであり、それゆえにわれを愛しわれを敬えといわれたのである。

国産品の誇り

太平洋服店

最新式ししゅう用シンガミシン新設

大平洋服店ネーム部

平市堂の前 電三九七二

高級和洋陶器

硝子器、土器

佐野屋陶器店

平市三丁目 電二二二四

乾海苔、鰹節

乾物専門卸商

安戸屋商店

平市四丁目 電二二一五

通産大臣賞を受領

市川パン

本店 平市中央通り 電二九三六
支店 平駅前大通り 電五九一二
工場 平市旧城跡 電五九〇六

問 私には先立たれたから、残された一人息子を女手として育てて来ましたが、この度姑(亡夫の父)が他界しました。家業を継いでいる義兄(亡夫の兄)は姑の義の財産は家業に必要だから分けるまいと分けていますが、多少とも分けてもらう方法はないでしょうか。

答 あります。もとより現も御子さんがおいでになりま

遺産はやれぬと義兄は云う
ヨメの子でも貰う権利がある

健在ならば、各相続人の相続分は御母が三分の一、他の分は御父の遺産全体について、御父の遺産全体について、右の割合の共有持分権を有することになります。このこ

は、恩恵に報ゆるという心が、すなわち自己の自分を敬愛する心になるのです。しかしそこにはかかる意味の「我」を自覚し、自分を敬愛することが人格的な主体制をたつていくことであり、自覚の道を歩むことになるのであって、そこに民主的に人間的な「我」の生き方があらわれるのであります。

国際水準を行くキャパランテックス
皆様のご満足のゆく洋服の御注文は